

全ての争議を解決し
安全・安心の航空へ

航空連ニュース

航空労組連絡会
大田区羽田 5-11-4 フェニックスビル
Tel 03-3742-3251
Fax 03-5737-7819
No.1009 (35-30) 2021年3月8日

コロナを乗り越え雇用と生活守ろう

国際航空運送協会 (IATA) は、最新の世界の旅客予測について、新型コロナウイルス発生以前の 2019 年レベルに回復するのは 2024 年になる見込みとしています。2020 年は、世界の航空需要(有償旅客キロ)は同 65.9%減となり、航空史上最大の下落となり、2021 年の世界の航空旅客需要は、「世界で変異株感染が拡大しており、各国はさらに厳しい旅行規制を実施していることから、当初予測の前年比 50.4%増(2019 年の 50.6%)から同 13%増(2019 年の 38%)にとどまる恐れがある」としています。こうした状況から、航空各社は収支を改善させるために人件費をはじめとしたコスト削減を行っています。21 春闘は、こうしたコロナ禍の厳しい状況下に置かれた外航労働者の雇用と生活を守る闘いになります。

外航日本支社でコスト削減策強まる

雇用と生活を守る各組合の頑張り時!!

日本路線の運休・減便が続いている状況下で、事業所閉鎖、休業、賃金カット、希望退職、雇い止め、解雇などが行われ、外航労働者の雇用と生活が脅かされています。また、外航の中には雇用維持のための雇用調整助成金を受け取っているにもかかわらず、希望退職に名を借りた解雇が行われています。コロナ禍の中でも、外航労働者の雇用と生活を守る取り組みが重要となっています。

各社の人件費関連施策

各社の人件費関連施策	
AY	客乗職:2021年1月から賃金7.25%カット。休業の実施。休業に伴う休業手当は基本給の6割補償。
BA	20年度一時金6ヵ月(協定済)のうち3ヵ月分未支給。
EK	例年年間一時金4ヵ月の支給を、20年度は1ヵ月支給。就業規則の改悪提案。
MH	交通費支給を出勤のみの実費支給に変更(通常勤務が再開された場合は元通り)。客乗職は一部無給休職。
LH	賃金20%カット、休業に伴う休業手当6割補償。希望退職募集。
PR	契約制CA勤続5年以下16名を解雇。20年度一時金3.5ヵ月分未支給。
SK	マーケティングを本社一本化に伴い16名から12名へ。客室乗務員29名から12名へ提案。
SQ	20年度定昇凍結、賃金10%カット。21年度夏一時金1ヵ月+10万提案(年間一時金5ヵ月協定済)、希望退職募集。

各労組、雇用と生活を守る交渉粘り強く

JCU、雇い止め撤回求め第三者機関へ訴え

本国の情報がタイムリーに伝わらないなど困難な状況下にある外航各労組ですが、日本支社でのコスト削減問題と果敢に闘っています。

TG 労組 裁判所の管理下で再建が進められる状況にありますが、日本国内では希望退職に名を借りた解雇問題や一時金不支給、退職金保全などで団交や弁護士相談を行い、一時金を労働債権として申請。こうした取り組みによって一時金1ヵ月を支給させる。

EK 労組 昨年9月に組合を結成し、雇用守り、就業規則などの改悪を許さないために交渉を続けています。当初会社は一時金については支給しないとの姿勢でしたが、交渉の中で1ヵ月を支給させています。現在、就業規則改悪を阻止するために取り組んでいます。

SK 労組 本社からのコスト削減要請を受け、客室乗務員24名を12名に、地上職16名を12名にとの削減案に対し、雇用と生活を守るための交渉を継続中。

BA 労組 20年度一時金は年間6ヵ月で協定。厳しい経営状況を理由に3ヵ月支給のみ。未支給3ヵ月分含め21春闘を取り組みます。

PR 労組 契約制客室乗務員を16名解雇し、さらなる人員削減を計画。一方、契約5年を超過している組合員(契約制CA)は無期雇用転換を申請し受理。雇用守れ、冬一時金未支給問題で会社と交渉継続。

FX 労組 21春闘は、ベア「4%+1万円」要求を決定し、これから交渉本格化。

JCU 労組 KLM・KE・CIの日本人契約制CAの雇い止め撤回・職場復帰求め、団体交渉での迫及、裁判や都労委へ訴えたたかっています。

以上